



# 八鹿青溪

貫徹 慎独 創造

令和4年11月10日発行  
第17号

養父市立八鹿青溪中学校  
兵庫県養父市八鹿町九鹿201-4

学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」

## PTA教育講演会開催 心に響いた5つのこと

11月5日(土)にシンガーソングライター、社会貢献的エンターティナーの松本隆博さんを講師に「PTA教育講演会」を開催しました。講演会は「感じる、感じる・・・♪」と校歌で始まりました。なんと講師の松本隆博さんが「ここ2、3日、頭から離れないフレーズがあります。」と言われてから、ギターを弾きながら本校の校歌を歌われたのです。そんなサプライズでスタートした講演会は、子どもたちの心に響くものとなりました。

松本さんからは「こんな時だからこそ!みんなに伝えたい5つのこと」と題して、これまでの体験をもとに、オリジナルソングを交えながら、子どもたちに熱いメッセージをいただきました。90分近い講演会は「トーク」と「歌」がミックスされたスタイルで、会場全体が笑いと感動の渦に巻き込まれ、心温まる感動ライブとなりました。松本さんが話された5つのこととは、①生まれてきたことの意味 ②郷土(ふるさと)を愛すること ③親へ〇〇〇〇〇 ④あきらめるな ⑤強い人になれ、です。一つ一つのメッセージはそれぞれ子どもたちの心に響くものであり、これからの生活(生き方)にヒントや元気を与えていただけのものです。講演会の最後には子どもたちからサプライズのお返しとして、全校合唱で「大切なもの」を歌いました。この講演会の実現のために、PTA研修部の皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。下記の写真は講演会の様子です。



## プラスの言葉で良い雰囲気づくり 第2弾

良い考え方や行動を、生活の力や生きる力に導くため、写真に言葉を添えて掲示をしています。「プラスの言葉」を共有することで、生徒全員がお互いの良さを発見し、その良さを認め合いながら、共に成長して欲しいという願いを込めています。職員室前に掲示していますので、ご来校の際にご覧ください。



## 兵庫県公立高校 募集定員発表

高校進学において、公立高校の募集定員数は特に関心が高い事項です。10月25日(火)の新聞にて、兵庫県教育委員会は来春入試の公立高校の募集定員を発表しました。本校のある第5学区では昨年と比べて学級数の増減はありませんでした。また、学科新設や受検方式の変更もありませんでした。第5学区の今年の高校受検状況については、おおよそ昨年度通りと考えられます。

入試は私立高校を皮切りに、2学期後半より具体的な入試も始まります。3年生の皆さんには是非とも強い気持ちで入試に臨んでもらいたいと思います。

今後の入試日程についてはすでに発表されており、兵庫県公立高校入試の推薦入学・特色選抜等は、適性検査や面接等を令和5年2月15日(水)《一部の学科は2月16日(木)にも実施》、合格者発表を2月20日(月)に実施。学力検査は3月10日(金)に行い総合学科の実技検査は3月11日(土)に、3月17日(金)に合格者発表を実施することになっています。

### ■実りの秋:文化・芸術関係の受賞■

実りの秋。文化芸術の秋。様々な芸術作品に触れることで、人の感性は養われていきます。文化週間中の3階廊下は美術館を思わせるような雰囲気になっています。本校生徒も各分野に力を発揮しています。

- 第55回科学する但馬子ども作品展
  - ・但馬教育委員会連合会長賞:山下穂菜美(1年)「ゼロカロリーにアリもだまされるのか」
  - ・努力賞:上垣 基央(1年)「八木川の水質調査」
- 兵庫県中学校総合文化祭
  - [美術部門]特選:中道寛人(3年) 入選:リハナ・メイコ・ササビラ(2年)・森本絢音(1年)
  - [書写部門]特選:高木美心(3年) 入選:藤原 涼(3年)・和田実優(3年)

学校名	大学科	学科・コース	5年度募集定員
八鹿	普通	普通	160
		自然科学系コース	40
但馬農業	農業	みのりと食	40
		総合畜産	40
和田山	総合学科	総合学科	120
生野	普通	普通	80
村岡	普通	普通	80
		看護	看護
日高	看護	福祉	40
		福祉	40
豊岡	普通	普通	160
		理数	40
豊岡総合	工業	電機応用工学	40
		環境建設工学	40
香住	総合学科	総合学科	120
		普通	普通
出石	普通	水産	40
		海洋科学	40
浜坂	普通	普通	80
		普通	80